

那須烏山市

No.167

# なすからすやま 報

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City



特集	平成31年市成人式.....	2
確定申告が始まります！.....	5	
第13回市駅伝競走大会.....	6	
山あげ俳句全国大会小・中学生の部初開催.....	8	
シリーズ在宅医療のあれこれ・消費者コラム.....	11	
栃木県統計大会の表彰.....	12	
まちのわたい.....	14	
インフォメーション.....	16	
鳥山高校の紹介・ジオパーク構想だより.....	18	

February

# 2019

大人の仲間入り(1月13日 市成人式)

# 市成人式

～ 241人が

新たな門出迎える～



## 成人式実行委員会メンバー

- 委員長 須山優菜 (烏山中)
- 副委員長 三河樹 (烏山中)
- 委員 鈴木由乃 (烏山中)、菊地駿佑 (荒川中)、加藤光騎 (荒川中)、深澤洋亮 (下江川中)、内藤愛子 (烏山中)、佐藤晃大 (下江川中)、手塚さくら (荒川中)、山田美優 (荒川中)、齋藤史也 (荒川中)

※ ( ) 内は出身中学校、敬称略



①晴れ着に身を包み受付をする新成人 ②実行委員会のみなさん ③市民の歌を斉唱する新成人 ④実行委員会でのスライドショーの準備 ⑤懐かしいクイズ内容に盛り上がりを見せる会場 ⑥実行委員会の様子。

## 自覚と決意を胸に 新たな一歩踏み出す

1月14日の「成人の日」を前に、13日(日)、風月カントリー倶楽部を会場に、「平成31年市成人式」が開かれました。

今年、市内の新成人は平成10年4月2日生まれ〜平成11年4月1日生まれの241人。このうち、約8割となる184人が式典に出席しました。当日は、華やかな晴れ着やスーツ、紋付き袴はまを身にまとった新成人たちが旧友との再会に話を弾ませました。

本市の成人式は、例年、新成人たちによる実行委員会が中心となり準備を進めています。今年のテーマは、「Change」。平成から新しい年号に変わる年でもあり、自身も成人として成長し変わりたい、そんな思いが込められています。

実行委員会が動き始めたのは昨年8月。市が公募し、11人の実行委員が仕事や学校などが終わった後などに集まって計10回実行委員会を開き準備を進め、当日の企画・運営を行いました。

式典では、川俣純子市長が「社会を担う一員として義務を果たし、自らの言動に責任を持って行動してください。これから様々な困難

が立ちほだかるときや大きな決断をするときが来るかもしれませんが、しかし、それを乗り越えたとき、大きな喜び、そして自身の成長を実感できるはずですよ」と式辞を述べたほか、大勢の来賓から祝福を受けました。

式典後に行われた実行委員会主催の記念行事では、小・中学校時代を振り返るスライドショーや中学校時代の恩師からのビデオメッセージが披露され、新成人たちは当時を懐かしく思い出していました。

また、「クイズ」あの頃を思い出せ〜」も行われ、子どもころの記憶がよみがえるクイズの内容に会場は盛り上がりを見せました。記念行事が終わった後も、会場や駐車場周辺では再会を懐かしむ新成人の姿が見られました。

本市の成人式は、実行委員会のほか、ガールスカウト栃木県第14団など様々な人々の協力で毎年式典を開催しています。

実行委員会については、毎年夏ごろに翌年の新成人などを対象に成人式実行委員会の公募を開始します。一生に一度の成人式を自分たちの手で作り上げてみませんか。

■問合せ 生涯学習課 ☎0287-18816223

## 強い意志を持って 挑戦し続ける人生にしたい



成人式実行委員長  
須山優菜さん（南1丁目）

私は、5年前に烏山中学校を卒業しました。20年間で振り返ると愛情を注ぎ、育ててくれた家族や苦楽を共にした友人、幼い頃から見守り支えてくださった先生方、地域の人々に感謝の気持ちでいっぱいです。

現在、私は大学に通いながらアウンサーになるという夢をかなえるため様々な活動をしています。最近では、2017うつのみや花火大会イメージガール、第7期うつのみや親善大使、ミス白鷗大学を務め、自分が生まれ育った栃木県に少しでも貢献できればと思います。テレビやラジオ、イベントでPRしてきました。今回、実行委員長を務めさせていただいたのも、生まれ育った那須烏山市を少しでも盛り上げたいと思ったからです。

また、ボランティア活動にも励んでおり、幅広い年齢層の人や、様々な職業の人、地域の人々と交流する中で視野が広がり、出会いを大切にするようになりました。「アウンサーになんてなれるはずがない」と思う人はたくさんいるはずですが、共に関心するボランティアのみならずは夢を心から応援し、夢に近づくためにはどうしたらいいのか一緒に考えてくれます。大人と交流する機会が少ない私たち学生は、大人は若者の夢に興味がなく、夢がかなうなんて誰も思っていないと思っていました。だからこそ本気で応援してもらえることがとても嬉しく、同時に原動力となりました。

「意思のある所には道がある。」これは、私が幼いころから大切にしている言葉です。強い意志を持つことは簡単なことではありません。しかし、強い意志を持つればきっと夢への道は開けると信じています。無理だと思っただけの諦めよりも、挑戦し続ける人生にしたいです。

（新成人代表あいさつより一部抜粋）



成人式会場でのスナップ写真をご覧ください。



# 祝成人

おめでとうございます



# 税務課からのお知らせ

## 確定申告が始まります!!

### 確定申告相談

市では、平成30年分の所得税確定申告および住民税申告を受付します。

#### ○日時

2月18日(月)～3月15日(金)

#### ○受付

午前8時30分～11時  
午後1時～4時(受付時間が昨年より変更となっております)

#### ○場所

烏山庁舎2階 第4・5会議室  
(待合室は第2会議室)

※申告の受付は烏山庁舎のみでの実施となります。南那須庁舎での受付は行いませんのでご注意ください。

※午前の部について、混雑時などは早めに受付を締め切らせていただく場合があります。

### 主な税制改正

#### ●配偶者控除・配偶者特別控除改正

平成30年分の確定申告から次のとおり改正されます。

#### 1. 配偶者控除

申告者本人の合計所得金額が1

000万円を超える場合は、配偶者控除を受けられないこととなりました。

また、控除額について、改正前は一律38万円とされていましたが、改正後は、申告者本人の合計所得に①900万円以下の場合38万円(48万円)、②900万円超950万円以下の場合26万円(32万円)、③950万円超1000万円以下の場合13万円(16万円)とされました。

※( )内の金額は、老人控除対象配偶者(控除対象配偶者のうち12月31日現在の年齢が70歳以上の人をいいます。)の場合となります。

#### 2. 配偶者特別控除

配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額が38万円超123万円以下とされ、申告者本人の合計所得金額によっても控除額が異なることとなりました。なお、申告者本人の合計所得金額が1000万円を超える場合は、配偶者特別控除の適用はありません。

詳細は、国税庁ホームページ「タックスアンサーNo.1195」をご覧ください。

www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm  
●申告書の作成は国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で

確定申告期間中の会場は大変混雑し、長時間お待ちいただくこととなります。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」の画面の案内に従って金額などを入力すれば、税額などが自動計算され、所得税および復興特別所得税の確定申告書が作成できます。作成した申告書をご自宅のプリンタで印刷すれば、確定申告会場に行かなくても、郵送などで提出することができます。

※ご自宅にプリンタがない場合でも、PDFファイルで保存すればコンビニなどで出力可能です。

詳しくは、国税庁ホームページ「確定申告特集ページ」をご覧ください。

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tokushu/index.htm

■問合せ 税務課 ☎0287-1831114

日程	午前の部	午後の部	日程	午前の部	午後の部
2/18(月)	大木須	小木須・小原沢	3/4(月)	金井	初音・城東・表・愛宕台
19(火)	森田宿・輪之内・こぶし台	高瀬・大里・小埜	5(火)	南大和久	熊田
20(水)	下境	上境	6(水)	旭	中央
21(木)	鴻野山・小白井・西野・芦生沢	八ヶ代・福岡	7(木)	志鳥(上)	志鳥(中・下)
22(金)	宮原・大沢・横枕	大桶	8(金)	神長	南
25(月)	大金・東原・小河原	田野倉・小倉・宇井	11(月)	藤田	月次・大金台
26(火)	興野(中・下二)	興野(上・下一)・滝田	12(火)	野上(下・野上台・舟戸)	野上(上・第四)
27(水)	下川井	曲田・曲畑	13(水)	滝・落合	向田
28(木)	谷浅見	中山・八ヶ平・白久・平野	14(木)	予備日	
3/1(金)	三箇(下)・上川井	三箇(上・中)	15(金)	予備日	

# 山市 大会

1月20日(日)、今年で13回目の開催となる「那須烏山市駅伝競走大会」が開かれ、中央北Aが3年連続の優勝を果たしました。今年も、13チームが出場し、ラナーが烏山運動公園から保健福祉センターまでの10区間23・3キロを駆け抜けました。開会式では、各チームの選手が集まる中、駅伝競走大会実行委員

躍り出し3区まで維持。4区で那須烏山市役所がトップへ出ますが、5区で体協向田支部が先頭に立ち、7区までキープします。8区で中央北Aが体協向田支部を抜き再びトップへ出ますが、9区で体協向田支部が逆転する大接戦。最終の10区では、中央北Aが1位へ躍り出て2位の体協向田支部と10秒差でゴール。見事3連覇を果たしま

## 大接戦の末、中央北Aが三連覇！ 準優勝には体協向田支部



①



③



②



⑨



⑩



⑤



④



⑦



⑥



⑧

①1区の小学生選手が烏山運動公園前をスタート ②八幡さんによる選手宣誓 ③小学生からタスキがつながれ激戦となった2区 ④沿道から旗を振って応援 ⑤3区から4区の選手へ ⑥神長トンネルを抜け月次へタスキをつなぐ6区 ⑦親子で区間賞を受賞した猪野卓也さん、樹莉さん ⑧3区烏山大橋を駆け抜ける選手 ⑨タスキを受け取る7区の選手 ⑩5区の選手が烏山庁舎前を通過 ⑪9区の女性区間へのタスキリレー ⑫ゴールテープを切る中央北A ⑬3連覇を果たした中央北Aの皆さん ⑭区間賞の贈呈。



## 大会結果

### 総合成績

- ①中央北A 1時間24分31秒
- ②体協向田支部 1時間24分41秒
- ③鴻野山A 1時間26分28秒
- ④藤田 1時間27分08秒
- ⑤山あげA 1時間28分29秒
- ⑥体協境支部 1時間28分58秒
- ⑦八ヶ代 1時間29分21秒
- ⑧志鳥 1時間29分48秒
- ⑨那須烏山市役所 1時間30分25秒
- ⑩七合 1時間34分10秒
- ⑪中央北B 1時間41分15秒
- ⑫那須南病院駅伝部 1時間47分12秒
- ⑬山あげB 1時間52分38秒

### 区間賞

- 1区 池尻千騎 (志鳥) 4分06秒
- 2区 菊地駿佑 (鴻野山A) 6分32秒
- 3区 猪野卓也 (中央北A) **新**8分10秒
- 4区 鈴木魁 (体協向田支部) **新**9分04秒
- 5区 小村悠樹 (山あげA) 9分33秒
- 6区 関谷丈 (体協向田支部) 9分07秒
- 7区 照内修佑 (鴻野山A) **新**7分44秒
- 8区 斉藤史也 (鴻野山A) **新**9分13秒
- 9区 猪野樹莉 (中央北B) 5分38秒
- 10区 藤田亮 (体協境支部) 10分18秒

※敬称略、「新」は新記録

# 第13回那須烏 駅伝競走

会木下悦男実行委員長が「各チーム楽しんで、思い出に残る大会にしてください。選手も応援も一体となって大会を盛り上げましょう」とあいさつ。川俣純子市長は、「けがのない素晴らしいレースをしてください」と選手を激励しました。その後、昨年優勝した中央北Aの八幡瀬那さんが選手宣誓を行いました。

そして、午前10時、木下実行委員長による号砲を合図に13人の小学生選手が烏山運動公園前を一斉にスタート。第一中継所では、混戦の中、志鳥、体協向田支部、山あげAが順に次の選手にタスキをつなぎます。2区で6番目にタスキを受け取った中央北Aが1位へ

した。

3位となった鴻野山Aは、1区で10位と出遅れますが、好調な走りですぐに順位を上げ、8区で3位に躍り出てそのままゴールしました。今年も、トップを追う2位以下も、めまぐるしく順位が入れ替わる好レースとなりました。

3年連続で優勝を果たした中央北Aの久保居章夫監督は、「3連覇する気持ちでチーム一丸となって大会に臨んだ。ハラハラするレース展開でしたが、1位でゴールできたので良かった。来年も優勝できるように、練習を重ねたい」と話していました。

大会の総合成績および区間賞は左のとおりです。



# 山あげ俳句全国大会

## 小・中学生の部を初開催

那須烏山市山あげ俳句全国大会実行委員会（齋藤穂実実行委員長）では、市内の小・中学生から俳句を募集し、「山あげ俳句全国大会小・中学生の部」を開催しました。

同大会は、「烏山の山あげ行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念し、「山あげ」を季語として全国的な定着を図ることなどを目的に開催されているものです。昨年10月に第2回が開催され、初めて小・中学生の部の作品募集も行われました。



川俣純子市長、田代和義教育長に入選作品集を贈呈する実行委員会の皆さん。

大会には、児童・生徒1049人から2232句の応募があり、小学生は低、中、高学年の3区分、中学生は1区分で各賞など72句が選考されました。

齋藤実行委員長は、「俳句や山あげに親しんでもらえればと思い小・中学生の部を開催した。予想していたよりも多くの作品が寄せられ、とても驚いた。今後も大会



を継続し、世界に誇る文芸を子どもたちに引き継いでいきたい」と話していました。上位入賞作品は、左記のとおりです。

### 俳句大会上位入賞者

#### 中学生の部

##### ○那須烏山市長賞

日差しましさらに山あげ盛り上がる

南那須中3年 石崎史華さん(大里)

##### ○那須烏山市教育長賞

山あげて夜もかがやく烏山

南那須中1年 石倉優美さん(鴻野山)

##### ○大会実行委員長賞

やまあげでひとつになれるからすやま

南那須中1年 新島海翔さん(鴻野山)

#### 小学生の部

##### ○金賞

おとうさんやまあげのときかっこいい

烏山小1年 加藤壮祐さん(旭2丁目)

ひょうしぎやなつのよぞらにこだまする

荒川小3年 大谷桃花さん(小河原)

江川小6年 黒尾優月さん(上川井)

山あげる光と汗とかけ声と

## 2年連続の箱根駅伝! 石川佳樹さんが4区を力走

1月2日(水)、3日(木)に開かれた「第95回東京箱根間往復大学駅伝競走」に、拓殖大学商学部2年の石川佳樹さん(滝田出身)が出場し、往路4区(平塚〜小田原)を力走しました。

石川さんは、七合小、烏山中、烏山高を卒業後、拓殖大学に入学。昨年に引き続き、箱根駅伝に出場しました。今回の箱根駅伝では、3区の選手からタスキを受け取る

と、激戦の中、1時間4分13秒で区間13位と力走しました。また、同大学は、11時間9分10秒で総合9位となり、初めて2年連続のシード権獲得となりました。

1月8日(火)に川俣純子市長を表敬訪問した石川さんは、「昨年の経験もあり、いつもどおりリラックスして走ることができた。今後は、3年生になる自分たちがチームを引っ張っていかねければという気持ち強い。来年の箱根駅伝では、山登りの5区や下りの6区を走ることを目指したい」と話していました。



川俣市長を表敬訪問した石川さん(右)。

石川さんは、1月27日(日)に行われた「第60回県郡市町対抗駅伝競走大会」にも南那須チーム代表として往路3区を走り、区間賞を獲得しました。南那須チームは、往路4位、復路20位となり、総合では8位という成績を収めました。

### 小川雄三さんが

## 県内初! 米作でJGAP認証

## 市議会議員の平塚英教さんが

# 総務大臣感謝状を受賞

市議会議員の平塚英教さん（小  
木須）へ市区町村議会議員総務大  
臣感謝状が贈られました。

平塚さんは、昭和58年4月30日  
に、当時県内で一番若い年齢の28歳  
で旧烏山町の議会議員となり、平  
成30年5月1日に議員活動35年を  
迎えました。市議会議員活動のほか  
に市および那珂川町を構成市町と  
する南那須地区広域行政事務組合  
の監査委員を平成24年、25年度に、

同組合議会の副議長を平成  
26年、27年度に務めたほか、  
烏山ふるさと太鼓保存会に  
創設時から所属し、地域行  
事や観光PR活動での演奏、



総務大臣感謝状を受賞した  
平塚さん。

市内の児童・生徒に演奏方法を伝  
授するなど地域振興にも大きく貢  
献したことが認められました。

36年目を迎える平塚さんは、「地  
方でありながら様々な局面に遭遇  
してきたが、市民のみなさんのお

かげでこれまで活動することが  
できた。今後も経験を生かし、  
市の役に立てるよう活動してい  
きたい。また、まちの歴史の伝  
承やふるさと太鼓にたずさわ  
り、市の地域振興に貢献してい  
たい」と話していました。

## 第27回全国小学生作文コンクール

# 関英里奈さんが優秀賞を受賞

全国小学生作文コンクールで、  
荒川小学校1年の関英里奈さん  
（八ヶ代）が低学年の部で優秀賞  
を受賞しました。

同コンクールは、読売新聞社な  
どが主催し、「わたしたちのまち

のおまわりさん」をテーマに行わ  
れたものです。

作文は、友人の姉が不審者に追  
かけられるという自宅近くで起き  
た事件から書き始め、通報を受け  
て駆けつけた警察官の様子やその後  
何日も続いたパトロールについて

感じたことがつづられています。

関さんは、「おまわりさん  
がパトロールをしてくれるの  
で安心して暮らせていること  
を書いた。受賞を知り、頑  
張ってよかったと思った」と  
話していました。



優秀賞を受賞した関さん。

## 新年を祝う

# シルバー会員が門松を制作

恒例のシルバー人材センターの  
門松づくりが12月中旬に最盛期を  
迎えました。

同センターでは、11月の末から  
竹や松の切り出しを始め、7人の  
会員が約1か月かけて100対の  
門松を作りあげました。

門松は、50cmの小さいものから  
1・5mの大きいものまであり、  
年々、市内外の個人や事業所から

注文が増えるなど好評です。

この門松は毎年、市役所烏山庁  
舎や南那須庁舎などにも寄贈され、  
12年間にわたり門松づくりに携わ  
る高野英知さん（下川井）は、「仲  
間と楽しく仕事をして、完成品を  
みて喜んでもらえることが嬉しく  
この活動を続けている。みなさん  
にいい新年を迎えてもらえたらと  
思う」と話していました。



会員により丁寧に作られる門松。

小川雄三さん（福岡）の農場  
が米生産で日本版農業生産工程  
管理「JGAP（ジェイギャッ  
プ）」の認証を取得しました。米  
生産でのJGAP認証は、県内  
初となりました。

JGAPは、日本GAP協会  
の認証制度で、農薬の適正管理  
や環境保全、安全管理など  
127の審査項目があ  
ります。審査を受けるに  
あたり小川さんは、農場  
の整備や異物混入を防ぐ  
対策、データ管理などに  
力を入れたそうです。認  
証日は平成30年11月20日  
（火）で、有効期限は2年間。



JGAP認証を取得した小川  
さん。

小川さんは、「今回の認証をと  
おして、意識改革につながり、細  
かいところまで気づくことができ  
るようになった。今後は、個人認  
証だけでなくとまらず、水稲請負  
部会のサポートを行い、団体と  
しての認証を目指していきたい」  
と意気込みを語りました。



▲交流給食が行われた七合小。  
◀市にいちごを贈呈するJAなす南の荒井組合長といちご部会長の菊地副部長。



## 地域のいちごが給食に 七合小で生産者との交流給食

1月24日(木)、七合小学校でいちご生産者との交流給食が開かれました。

この交流給食は、JAが取り組む地元特産品を利用した「食育応援事業」の一環で行われたものです。今回は、JAなす南いちご部会が、市内の小学校の給食に「とちおとめ」を提供しました。

18日(金)には、市役所烏山庁舎に、JAなす南の荒井節組合長や営農部園芸販売課の佐藤康宏課長、いちご部会の菊地則男副部長が訪れ、川俣純子市長にいちごを手渡しました。

いちごは、約4000粒提供され、給食に登場。子どもたちからは、「いちご大好き」や「甘くておいしい」などの喜ぶ声が聞こえました。

同小を訪れた菊地副部長は、「この地域で一生懸命大切に育ててくれたいちごを残さずにおいしく食べてください」とあいさつ。また、いちごを食べた同小1年の石井奏空さん(興野)は、「いつも食べているいちごより甘く、とても美味しかった」と笑顔を見せていました。

## サンタさんがやってきた!

### こども館ひまわりきつず

家庭教育オピニオンリーダー支部会主催事業「ひまわりきつず」が12月12日(木)に、こども館で開かれ、親子19人が参加しました。

当日は、ひまわりきつずの「開講式」「お楽しみ会」が行われました。お楽しみ会では、「げんこつ山のためきさん」や「大きな栗の木の下で」の手遊び、絵本の読み聞かせが行われたほか、子どもたちのところへ一足早くサンタさんがやってきて一緒に歌を歌ったり、

写真を撮ったりして楽しめました。また、サンタさんからプレゼントが手渡され、喜ぶ子どもたちの姿が見られました。

家庭教育オピニオンリーダー支部会の高橋茂世会長は、「ひまわりきつずを年6回開催していますが、お母さん同士のつながりをつくる場を提供することができ、子どもたちの成長も見られるので嬉しい。今後もオピニオンリーダーを推進し、子育て相談や近況



サンタさんからプレゼントをもらう子どもたち。

## ライフプランを考える

### 子育て世代向けマネー講座

関東財務局宇都宮財務事務所による「子育て世代向けマネー講座」が12月12日(木)、こども館で行われました。

これは、子育て世代のお母さん、お父さんにライフプランを考えてもらおうと市内で初めて行われたものです。

当日は、「ひまわりきつず」に参加した親子を対象に、同事務所職員により、今後かかる教育資金や住宅資金、老後資金についての説明があったほか、ライフプランを

立てるうえでポイントも紹介されました。受講者は、「将来どのくらいのお金が必要になるか」や「国の財政状況により子育て世代にとつてどのような影響があるのか」などを学びました。

大野薫さん(神長)は、「これから何にどのくらいのお金がかかるのか不安だったけれど、講座を聞いて、ライフプランを家族で話し合い、上手にやることができ、前向きな気持ちになることができました」と話していました。



ライフプランの説明を受ける子育て世代のお母さん。

を聞くなど地域に貢献していきたい」と話していました。

# 在宅医療のあれこれ Part10

## ホームヘルパー（訪問介護員）とは 介護の専門職です！

ホームヘルパー（以下「ヘルパー」という）は、高齢者などの自宅を訪問し、在宅生活を送れるよう日常生活のお手伝いをしています。ホームヘルプサービスを利用するためには、利用内容や時間などをケアマネージャーなどと相談し、計画を立てていきます。本人の持っている力を生かし、できることは自分で、できないことはヘルパーが支援することで自立支援を図っています。また、家族の精神的なサポートや介護疲れの軽減をしています。

### 【主なサービス内容】

介護保険の対象となるサービスには、「身体介護」と「生活援助」があります。（どちらも利用者本人分に限ります。）

#### ・身体介護の例

オムツ交換や排泄介助、食事の介助、着替えの介助、身体の清拭や入浴の介助、通院介助など



#### ・生活援助の例

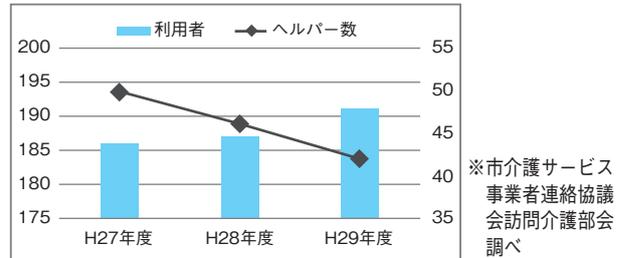
居宅の掃除、洗濯、一般的な食事の準備や調理、生活必需品の買い物など



## 【ヘルパーの現状】

現在、全国的にもヘルパーが不足しており、本市も例外ではありません。市内事業所におけるヘルパー利用者数は増えていますが、ヘルパー数は年々減少している状況です。

### 市内訪問介護事業所におけるヘルパー数と利用者数の推移



これからの市の在宅生活を支えていくため、一緒にヘルパーとして働いていただける人を募集しています。現在、ヘルパーの資格を持っている人はもちろん、資格がない人でもヘルパーに興味を持った人は、ぜひ、お問い合わせください。

市社会福祉協議会 ☎0287-84-1294  
 烏山ケアステージとちの木 ☎0287-80-0818  
 那須南農業協同組合 ☎0287-96-6176

## 消費者コラム②③

# 消費者ほっと♥らいふナビ

賃貸住宅の契約⑩ 退去のとき

賃貸住宅から退去する時には、清掃してごみの処理を行い、入居中に取り付けた棚などを撤去します。また、入居中に不注意で付けた傷や汚れ、破損したものがあれば、補修、汚れの除去、修理を行って建物を明け渡さなければなりません。借主には、このような原状回復の義務がありますので、原状回復の基本的な考え方を理解しておきましょう。

### 【貸主・借主の負担区分の考え方】

国土交通省の「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」での、貸主と借主の負担区分は次のとおりです。

貸主負担となるもの	借主負担となるもの
○建物・設備などの経年劣化による自然的な劣化・損耗など（クロスなどの自然的な変色、設備の耐用年数経過による故障など） ○借主の通常使用による損耗など（通常の生活によるフローリングの軽微なすり傷、家具の設置跡など）	○借主の善管注意義務違反（日常の清掃や手入れなどの管理を全くしないなど）・その他通常の使用を超えるような使い方による汚損・き損など（不注意・タバコ・ペットによるクロスや畳の傷や汚れなど）

賃貸住宅の原状回復とは、借主が居住したことによる賃貸住宅の価値の減少のうち、借主の故意・過失など、通常の使用方法を越える使い方によって生じた損耗やき損を復旧することをいいます。入居時の状態に戻すということではありません。

なお、借主が入居中に生じさせた傷や汚れであることの立証責任は貸主にあることを覚えておきましょう。

### 【消費者のみなさんへアドバイス】

- ①退去時には、できる限り貸主と管理会社、仲介業者など（以下、「貸主側」という）の立会いのもとで部屋の現状を確認する！
- ②退去時に示された原状回復費の内訳について、貸主側に十分な説明を求める！
- ③請求が高額であると感じたら、複数の業者から見積を提示してもらうよう、貸主側に要求する！
- ④貸主側との話し合いによる解決が難しい場合、民事調停や少額訴訟などの手続きもあります。これらの手続きを取ることも含めて、消費生活センターへ相談を！

那須烏山市消費生活センター ☎0287-83-1014

## 統計グラフィコンクールで

# 烏山小の3年生が知事特別賞

1月10日(木)、「第56回栃木県統計大会」が宇都宮市文化会館で開かれ、烏山小の3年生5人が「知事特別賞」に選ばれました。

この大会は、統計知識の普及啓発と統計関係者の士気高揚を図ることを目的として毎年開催しているもので、統計グラフィコンクールの入賞者や、永年にわたり統計事務に従事した統計関係者への表彰が行われています。

受賞したのは、烏山小学校3年の満田航輔さん(南1丁目)、



全国大会で入選した烏山小3年生の皆さん(左から宗片さん、菅谷さん、満田航輔さん、渥美さん、満田(航)さん)。

満田航輝さん(南1丁目)、菅谷

珂奈絵さん(南1丁目)、宗片涼

音さん(南1丁目)、渥美唯翔さ

ん(旭1丁目)が制作した作品

「ぼくらの先生大調査 先生つ

てタイヘンですか?」です。統

計グラフィコンクール小学校3年

生4年生の部で特選と最高賞

の「知事特別賞」に選ばれ、さ

らに全国コンクールでも入選を

果たしました。

作品は、学校の先生で一番大変なこと、先生になって良かったと思う時や子どもたちに一番期待していることなどを調査。

「先生にアンケートを取るが大変だったけど、グラフを作るのはとても楽しかった」と話していました。

栗田芳子さんが経済産業大臣表彰を受賞

永年にわたり統計事務に従事し、優秀な成績を収めたとして、統計調査員の栗田芳子さん(志鳥)が、経済産業大臣表彰を受賞しました。また、高橋豊恵さん(谷浅見)が栃木県統計協会の名誉会長表彰を受賞しました。

## いちご一会とちぎ国体

# 市準備委員会設立発起人会

12月10日(月)、2022年に栃木県で開かれる第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」の市準備委員会設立発起人会が市役所烏山庁舎で開かれました。栃木県の国体は、昭和55年以来42年ぶりの開催となります。

発起人は、川俣純子市長をはじめ沼田邦彦市議会議長、中山巖那須烏山商工会長、木下悦男市体育協会長、國井豊副市長、田代和義教育長の6人です。

設立発起人会では、川俣市長が、

「国体は、市の活性化や地域振興にもつながると思う。皆さんの協力を得ながら準備を進めていきたい」とあいさつ。その後、2月に設立予定の市準備委員会の設立趣意書を決定し、市教育委員会に提出する会則案、委員・役員を選任案を了承しました。

本市では、大桶運動公園多目的競技場でアーチェリー競技が行われるほか、デモンストラクションスポーツとしてウォーキングの開催希望申請も行われています。

平成31年4月1日から

# 市役所の組織・業務の見直しを行います

## 組織再編

「環境課」を「まちづくり課」に統合、「文化振興課」を「生涯学習課」に統合し、15課局へ再編します。

## 事務の移管

男女共同参画に関する事務を「まちづくり課」から「生涯学習課」へ移管します。

人権・更生保護・市民相談に関する事務を「まちづくり課」から「市民課」へ移管します。ふるさと大使に関する事務を

## 総務課から「まちづくり課」へ移管します。

結婚相談所および結婚推進員に関する事務を「生涯学習課」から「こども課」へ移管します。

## 南那須庁舎市民課窓口業務の見直し

税証明書の発行業務が無くなります。4月からは烏山庁舎税務課をご利用ください。公金収納は、引き続き南那須庁

舎でも取り扱います。納期限内の納付書を必ずご持参ください。

## 窓口延長の見直し

毎週火曜日に行っていた南那須庁舎の窓口延長は、3月末をもって終了します。

4月からは、毎週木曜日(午後5時15分～7時)に烏山庁舎(市民課・税務課・会計課)、保健福祉センター(健康福祉課・こども課)で行います。

国選択無形文化財  
ほどむらがみ  
程村紙(中央)



烏山和紙を代表する「程村紙」は「なす紙」の一種で、八溝地域で生産されてきた「那須楮」を原料に、半溜漉き技法で漉かれる紙です。江戸時代中期以降、同じ那須楮を原料とする関東の西の内紙とは漉き方の違いから、より厚く独自の美しさを持った良質の紙として高く評価され、明治・大正期には国政選挙の投票用紙にも採用されました。

「程村紙」という名称は、下境地内の程村という地名に由来しています。明治末期に高知県から流し漉きの技法が導入され、手間のかかる程村紙を漉く家はほとんどなくなりましたが、現在は、特注の免状や版画など、特別な紙として美しい仕上がりを求められるものに使われています。

インターネットにおける人権侵害を学ぶ  
なすから人権フォーラム

人権に関する様々な課題について、正しい理解と認識を深めようと、12月14日(金)、市教育委員会による「なすから人権フォーラム」が烏山公民館で開かれ、地域住民など63人が参加しました。

当日は、(株)情報文化総合研究所代表取締役所長で武蔵野大学名誉教授の佐藤佳弘さんを講師に、「インターネットにおける人権侵害」あなたの個人情報もれているかも!?子どもも大人も被害者になる」と題した講演会が行われま

した。講演では、ネット社会の現状や法整備、ネット上での人権侵害などについて紹介され、参加者は、インターネットの危険性や、悪質な書き込みへの対処法を学びました。

講演を聞いた柳田京子さん(野上)は、「ネットの人権侵害は怖いというのを知っていたけれど、実際に講演を聞いて一度ネット上に載った情報は削除することが困難だということを知ることができ、とても参考になった。自分た



佐藤さんによる人権侵害についての講演。

ちの年代はネットをあまり利用しないけれど、講演で学んだことを孫や周囲の人に教えたいと思う」と話していました。

七合地区市政懇談会

地域住民の様々な意見を市政に反映させる市民参加の場として、「市政懇談会」が開催されています。1月25日(金)には、烏山城カントリークラブを会場に七合地区自治会連合会による市政懇談会が開かれ、各自治会長のほか、川俣純子市長や國井豊副市長、田代和義教育長および各課長が参加しました。

懇談会では、道路整備や保健衛生センターのごみ処理施設の今後などについて19項目の意見が出され、それぞれの意見に対し、川俣市長が市の考え方や今後の取り組みなどを説明しました。



八溝そば街道推進協議会  
寒ざらしそばの仕込みを実施

八溝そば街道推進協議会では、1月10日(木)、日光市の白滝で「寒ざらしそば」の仕込みを行いました。

寒ざらしそばとは、秋に収穫されたそばの実を、大寒の頃の冷たい滝つぼに沈め、寒風にさらして作ったそば粉を使って打つそばのことです。この仕込み作業を行うことで、より甘みや風味が引き出されます。

1週間後の1月17日(木)には、仕込んだそばの実約3・1トンが、関係者約20人の手によって引き上げられました。

この寒ざらしそばは、夏まで



滝つぼで作業を行う関係者。

ゆっくり熟成させたあと、八溝そば街道推進協議会加盟店舗で提供されます。

英語を話す力を強化

## 鳥山高生がイングリッシュキャンプ



手作りの台本に合わせて撮影を行う生徒。

12月26日(木)から28日(金)にかけて、鳥山高による「イングリッシュキャンプ」がほたるの里古民家大木須で行われました。

これは、生徒の英語を話す力を向上させることを目的に行われたもので、当日は13人の鳥高生が参加しました。

キャンプでは、生徒たちが3グループに分かれ、自分たちで一から台本を考えて市の魅力を英語で紹介するPRムービーの制作が行われました。PRムー

ビーは今後、同校の一日体験入学やイベントなどで披露される予定です。

2年の河村裕太さん(さくら市)は、「外国人と英語で会話することは授業ではなかなかできないので、とても貴重な経験になった。また、講師の先生方がとてもフレンドリーで楽しく活動ができたので良かった。この経験を将来に活かしていきたい」と話していました。

## 歴史や観光案内が充実 那須烏山の歴史本を市へ寄贈

旧鳥山町出身の森戸一男さん(宇都宮市)が「那須烏山の歴史を歩く」改訂版10冊を市へ寄贈しました。また、改訂版のほか、執筆の際の参考書籍や各種資料など約250点も市へ寄贈されました。

森戸さんは、郷土史に関する資料などを長年収集しており、烏山の古代から近代までの状況などを紹介する改訂版を刊行しました。初版が好評だったこと

に加え、平成30年に鳥山城が築城600年を迎えたことや明治改元150年の節目を迎えたことから今回、改訂版の出版を決めたそうです。

改訂版では、山あげ会館などで開催した企画展の資料をもとに、有力な戦国大名と鳥山城主・那須氏の攻防や江の島海岸が鳥山藩飛地であった相州領などについて追記されています。

森戸さんは、「見て分かる、読



川俣純子市長へ本を手渡す森戸さん。

んで分かるよう心がけて出版した。みなさんに那須烏山の歴史をもっと知ってもらえれば嬉しい」と話していました。

## 新春を迎え

## 賀詞交歓会開かれる

1月9日(木)、市、商工会、JANAす南による恒例の「賀詞交歓会」が風月カントリー倶楽部で開かれ、行政関係者や各種団体、企業の代表者など180人が参加しました。

交歓会では、主催者を代表して川俣純子市長が、「皆さんの希望や意見を聞きながら一緒に市を変えていきたい。たくさん笑顔と幸せがあふれる1年になってほしい」とあいさつ。また、市長など8人により明るい年となるように願いを込めて鏡開きが行われました。



## まちのわだい

◇「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報広聴グループ ☎0287-83-1112



鏡開きの様子。

## 澤村さん、佐竹さん、越雲さん 100歳おめでとう！

1月3日(木)、澤村キイさんが満100歳を迎えました。

澤村さんは、現在、市内の介護施設でお友達と食事をしたり、大好きな歌を歌ったりして過ごしています。つい最近もカラオケで童謡を披露されたそうです。誕生日には、施設の皆さんの温かい雰囲気の中、花束や歌のプレゼントがあったり、くす玉を割ったりと盛大にお祝いが催されました。



澤村さん。

1月22日(火)に、佐竹トシさんが満100歳を迎えました。

佐竹さんは、現在、市内の介護施設で過ごしています。

22日には、家族や施設の職員に囲まれながら100歳を祝いました。生け花が好きな佐竹さんは、施設でもその腕前を披露

しており、生けられた花は玄関に飾られています。

長寿の秘訣を聞くと、「食べ物や食生活を良く食べ、とにかく歩くことが健康で長生きにつながった」と話していました。



佐竹さん。

1月24日(木)には、越雲シヅエさん(熊田)が満100歳を迎えました。越雲さんは、現在、真岡市の介護施設で過ごしており、家族や施設の職員に囲まれながら100歳を祝いました。



越雲さん。

## 猿久保田んぼ公園保全交流会 猿久保田んぼで収穫されたもち米を堪能

12月22日(土)、荒川南部地域保全会(久郷道泰会長)による収穫祭が、森田宿集会センターで開催され、会員や地域住民など33人が参加しました。

この収穫祭は、猿久保田んぼ公園が整備された平成20年から毎年小埜公民館で開催されてきたもので、平成30年度からは小埜、森田、大里、高瀬持ち回りで開催されています。

当日は、猿久保田んぼ公園で収穫された「もち米」を使って



交流会での久郷会長によるあいさつ。

「もちつき」が行われ、できあがったもちや、雑煮やあんころ餅、きなこ餅にされ振舞われました。参加者はつきたてのもちに舌鼓を打ちながら交流を深め、楽しいひと時を過ごしました。久郷会長は、「11回目となる収穫祭を開催し、会員や地域の人々などと交流を深めることができたのでよかったです。今後も、地域活性化のため継続して開催していきたい」と話していました。

## みつわ工房の利用者が オリジナルスタンプラリーで七福神めぐり

1月5日(土)、みつわ工房(小鍋光則施設長)の「七福神めぐり」が行われました。

これは、新年の初詣や地域の魅力を再確認しようといわれたものです。

当日は、市観光協会のマップを参考に作成したオリジナルのスタンプラリーを楽しみました。イベントには、施設利用者約50人が参加。11班に分かれ、寺社などをめぐりました。道中で

は、昔からある商店や街並みに懐かしさを感じたり、飲食店で食事を楽しんだりと烏山を満喫する姿が見られました。

参加者からは、「普段通りすぎるだけのまちを実際に歩いてみると、今まで気づけなかったことを発見できた。今後も、まだ知らない烏山の歴史や言い伝えなどに触れていきたい」などの声があがりました。



七福神めぐりに参加したみなさん。

## おめでとう★

赤ちゃん名 (保護者)住所  
 大貫太鳳(修平・留美)上境  
 曾根陽人(駿介・美月)南1丁目  
 坂主瑚空(翔平・梓)興野  
 石川日向(徹・ゆかり)田野倉  
 村上大地(昭仁・優佳)志鳥  
 立花琉煌斗(直人・由妃)野上  
 小田倉絹果(達・美穂)興野  
 大橋康平(雅也・知歩)大金  
 小口冬愛(一紀・香織)興野  
 蓮見祐希(誠・直子)下境

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

## スポーツの結果★

●第52回栃木県小学生剣道錬成大会  
 (12月16日(日)栃木県体育館)  
 「5年生男子1組」▽優勝…渡邊錬(宏倫剣道)  
 ●第3回栃木県神社庁南那須支部長杯  
 剣道錬成大会 (12月9日(日)、那須烏山市武道館)  
 「団体の部」[小学4年生以下の部]▽優勝…烏山剣道教室 ▽第3位…宏倫剣道スポーツ少年団 [小学5年生以上の部]▽準優勝…宏倫剣道スポーツ少年団 ▽第3位…烏山剣道教室 [中学生の部]▽優勝…南那須中A ▽第3位…南那須中B  
 「個人の部」[小学2年生以下の部]▽準優勝…新井琢仁(烏山剣道) [小学3、4年生の部]▽第3位…土居明夫(宏倫剣道)、高野大翔(烏山剣道) [小学5、6年生の



龍門の滝の凍結(1月25日)。

## おわびと訂正

1月号17ページで、「齋藤照雄委員長」とあるのは、正しくは「大森金一委員長」です。おわびし訂正いたします。

部]▽準優勝…渡邊錬(宏倫剣道) ▽第3位…高野裕翔(烏山剣道) [中学生男子の部]▽準優勝…平野陽斗(南那須中) ▽第3位…北側雄大(南那須中) [中学生女子の部]▽優勝…菊池優奈(南那須中) ▽第3位…山口舞由(烏山中) [高校・一般男子の部]▽優勝…滝口恭弘(志鳥) [高校・一般女子の部]▽準優勝…山中麻衣(南那須中)

●第8回牛久かつば杯争奪全国青少年空手道選手権大会 12月16日(日)牛久運動公園体育館  
 「小学4年男子組手」▽第3位…五十嵐大夢(南那須空手道)

## ふるさと応援寄附金

吉田博之様(東京都北区)、田邊翔平様(埼玉県さいたま市)から各5千円、渡邊恭山様(千葉県市川市)、榎本裕様(東京都大田区)、谷口淳様(東京都狛江市)、神野一夫様(東京都世田谷区)、岡村誠様(埼玉県上尾市)から各2万円、匿名希望者様74人から計24万8千5千円が本市に寄附されました。

■市児童福祉事業寄附金  
 匿名希望者様から8万円が寄附されました。

## 新中1クラス

- ❖入塾説明会/3月9日(土)
- ❖授業開始/3月11日(月)
- ❖授業回数/英・数とも週2回

## 生徒募集!

現中2クラス 募集期間は、3月10日(日)まで  
 休まず熱心に学習に取り組む生徒2、3名を募集中です。

## 平山塾

お問い合わせはお電話で  
 ☎0287-83-1915  
 📍初音20-31

## 編集後記

○新成人のみなさん、成人おめでとうございます。実は私も、今年成人を迎えました。幼い頃、憧れていた「振袖のお姉さん」。自分が着るのはまだまだ先だと思っていたはずが、あっという間に20歳になり驚いています。成人式当日に、家族や親戚、近所の人に振袖を見せに行ったとき、「大人になったのは見た目だけでまだまだ子どもだなあ」と言われてしまったので、中身も落ち着いた「大人」になれるよう頑張ります(笑)

○話は変わりますが、みなさんお気に入りの物ってありますか? ももの最近のお気に入りには「なめこのぬいぐるみ」です(笑)。弟の物だったので、誰かがあげたわけでもないのですが、誰かがあげたわけでもないのにいつの間にか持っていて、外に出る時いつもくわえていきます。お母さんいわく、「噛み心地と口のサイズにフィットして気に入ってる」そう、全然離してくれません。それにしてもなぜ、ぬいぐるみを持っているのでしょうか…。誰も見ていない隙に弟の部屋に侵入し、それだけとってきたのか、真相は分からぬままです。



# Information

# 新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★  
http://www.lib-nasukarasuyama.jp/

## ★一般図書★

『学校の「当たり前」をやめた。』 工藤 勇一  
『女性のための「検査」がわかる本』 宮本 えつよし

## ★DVD★

『男の不法法』 内館 牧子  
『ん!?!』 宮藤 官九郎  
『忘れるが勝ち!』 外山 滋比古  
『姫君の賦』 玉岡 かおる  
『月まで三キロ』 伊与原 新  
『麒麟児』 冲方 丁

『関ヶ原』 原田 真人監督  
『祈りの幕が下りる時』 福澤 克雄監督  
『曇天に笑う』 本広 克行監督  
『50回目のファーストキス』 福田 雄一監督  
『ナルニア国物語第2章・第3章』 アンドリュー・アダムソン監督ほか  
『ワンダー 君は太陽』 スティーヴン・チョボスキー監督  
『リメンバー・ミー』 リー・アंकリッチ監督  
『妖怪ウォッチ』 ウシロ シンジ監督  
『おしりたんてい』 芝田 浩樹監督

## ★児童図書★

『こんなに恐ろしい核兵器 1』 鈴木 達治郎  
『子ねこリレー大作戦』 今西 乃子  
『らくだい記者と白雪のドレス』 あんびる やすこ  
『がんばれ給食委員長』 中松 まるは

2019.1.1現在  
( )対前月比

人口 25,604(-51)

男 12,708 女 12,896

出生 8 死亡 33

転入 33 転出 59

世帯数 9,364

## 市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

## 文芸コーナー★

### 俳句

待ちし娘に初組の弾みけり

三森

一日の早く過ぎゆく師走かな

須田

書初め潔く打つ一画目

伊藤

鳥鳴くや祖母の口伝に冬支度

川俣

### 川柳

戦争のない平成が終りかけ

石原

学ぶものあつて学習して覚え

関

駅伝を楽しんでいる三ヶ日

石川

お楽しみ母手づくりのしもつかれ

久郷

### 短歌

庭に置く名も忘れたる木の根っこ三十余年形

水上

崩れず

鈴木

今朝もまた暗きニュースに驚きぬ絆の薄き今

鈴木

何もなく過ぎる平凡な一日が一番幸せと毎日

安藤

感謝

伯麗

御守りを呉れし初客の孫夫婦いつも身につけ

川手

### 作品集

### 募集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ  
(〒321-0692 那須烏山市中央1丁目  
1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

水野 信一 選

純子(中央)

孝子(城東)

博志(田野倉)

旭)

篠崎 酔月 選

紀男(中央)

元氣(小埜)

義郎(興野)

牛歩(高瀬)

滝口 節子 選

鳥)

豊(谷浅見)

旭)

井)

## 高校生、社会人、シニア英会話 & 英検

- ◎ 1~4月 無料体験レッスンがあります。
- ◎ 4/20まで入学金0円、授業料5,000円~6,000円(税別)
- ◎ 初心者から高いレベルの方まで学べます。
- ◎ 英会話講師は **ダーク・ブレイス** です。(日本語も分かります)
- ◎ 英検担当はブレイス 恵美子です。(英会話受講生対象)

☎ 那須烏山市金井1-5-16 TEL0287-82-3770 ☎

## ECC 烏山教室

## 英語・英会話・英検 / 算数・数学 / (3才~中3)

## ECC 烏山教室

- ◎ 1~4月 無料体験レッスンがあります。
  - ◎ 2019年度・新規募集は **3才児から小学3年生**までです。
  - ◎ インスタグラム → ecckarasuyama をご覧ください。
  - ◎ 講師 **ダーク・ブレイス** ブレイス 恵美子
- ☎ 那須烏山市金井1-5-16  
(烏山みどり幼稚園・阿久津クリニックさんの近く)  
TEL0287-82-3770・090-4204-7540(恵美子)

シリーズ 烏山高校ってこんなところ！～地域連携活動編⑩～

烏山学+(プラス)②

先月号に引き続き、烏山学+(プラス)の活動紹介をします。今月号では、プログラム「いちご王国 とちぎの戦略」と「みんなで自然災害を考えようⅡ」について紹介します。



生徒の声 「いちご王国 とちぎの戦略」  
2年 穴山 真也さん (那珂川町)

このプログラムでは、初めに栃木県農業試験場いちご研究所へ見学に行きました。いちごをブランド品として販売するためには、いちごの甘さや酸味、においだけでなく、かたさや形も重要であると聞きました。より良いいちごを作るため、様々な研究が行われているということを知りました。

次に銀座にある、日本の各都道府県のアンテナショップへ見学に行きました。それぞれの県で、「他県の人にとって何が魅力的か」ということを考え商品を売り出しているという話が印象的でした。

この活動とおして、栃木県の魅力は何かということについて改めて考えさせられました。まずは栃木県の事を知り、さらに他の県の事を知り、比較していくことで魅力に気づくことができると感じました。

生徒の声 「みんなで自然災害を考えようⅡ」  
2年 磯田 大地さん (月次)

このプログラムでは、鬼怒川の大氾濫で被害の大きかった茨城県を見学した後、烏山高校金井キャンパスで防災講話を聴きました。

茨城県では、実際に被害にあった人から、ハザードマップを見るなど日頃から災害に備えておくこと、災害時には素早い情報収集をして行動することが命を助けると聞きました。

金井キャンパスでは、本市でどのような自然災害が起こることが想定されているか、そのためにどのような備えをしているのかを学びました。その後、ドローンや重機の操縦体験、土のう作り体験をしました。

この活動とおして、本市も様々な災害に備えている事を知りました。ただ、そこに頼りきるのではなく、私たち個人でも、災害に備えてどのような事ができるか考えておく必要があると感じました。



どうくつ内の様子。

那須烏山ジオパーク構想だより ⑫

「見どころ紹介」

人と自然が作り上げた  
どうくつ酒蔵

日本酒「東力士」で有名な市内唯一の蔵元である「烏崎酒造」、そしてその貯蔵庫である「どうくつ酒蔵」も実はジオサイトです。

本地域に多く見られる荒川層群の凝灰岩層は軟らかく掘削しやすいため、河川水を農業用水等に使えるよう、トンネルを掘った例が多くあります。これらの地質がもたらす豊富な水資源を活用し、烏崎酒造では日本

酒の醸造を行っています。

どうくつ酒蔵は、第2次世界大戦末期に作られた地下の戦車工場跡です。掘削しやすい凝灰岩層が堆積している地域であったため、機械を使わず人力で掘られ、近代化遺産や土木遺産にも指定されています。総延長距離は600mあり、現在ではその地質や広さ、また、洞窟内が1年を通して一定の気温であるという特性を利用して、貯蔵庫として活用されています。